

鹿児島大学

農学部附属高隈演習林が SGEC 森林認証（国際相互認証）を取得しました

鹿児島大学農学部附属演習林

鹿児島大学農学部附属高隈演習林（3,068ha）は、世界最大規模の PEFC 森林認証制度相互認証プログラム（Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes）に加盟する日本国内の認証制度である SGEC（Sustainable Green Ecosystem Council）認証を取得しました。

2021 年度の学内予算を活用して本格的に取組みを開始しました。森林経営の持続性や環境保全への配慮などについて審査される「森林管理（FM：Forest Management）認証」取得に向けて 9 月から申請準備に着手し、森林管理基準を明確化する「高隈演習林 SGEC 森林管理計画」、森林生態系を保全するための「生物多様性管理指針」、樹木の伐採前後の状態変化をモニタリングする体制などを順次整え、森林経営における体制強化を行いました。そして、2022 年 2 月に実施された SGEC による現地審査において認証基準を満たしたとして、2022 年 4 月 1 日付で国内の大学演習林としては宇都宮大学、信州大学、宮崎大学に次いで 4 例目となる SGEC 森林認証を取得することができました。

今後は、高隈演習林周辺地域の林業分野や森林環境に関わる多くの人たちと関わりながら、この仕組みを積極的に活用していきたいと思っています。今回の認証取得を機に、高隈演習林の森林資源、動植物の存在を見つめ直すとともに、各種モニタリングにも注力していきたいと考えており、学生実習においても森林認証林の管理について教育する場として一層の利用を図ってきたいと思っています。



写真 1 SGEC の現地審査



写真 2 認証材となる原木



写真 3 高隈演習林遠景

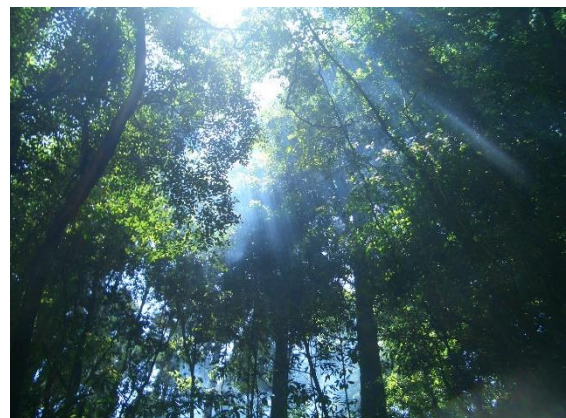


写真 4 広葉樹林内の様子